

みさと 福祉だより

第30号

平成23年
12月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ㊟0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト

イオンスーパーセンター(株)宮下雄二代表取締役社長(右)
より目録の贈呈を受ける佐藤成輝会長(左)



デイサービス利用者を代表して
謝辞を述べる戸沢ミエさん



贈呈された福祉車両の前で記念撮影

イオン社会福祉基金様より

福祉車両贈呈される

12月9日(金) みさと福祉センターで福祉車両贈呈式が行われ、イオンスーパーセンター(株)が加盟するイオン社会福祉基金様より福祉車両を贈呈していただきました。

この基金は、地域社会への奉仕活動の一環として、昭和52年に当時のジャスコグループ労使により設立されたものです。これまでも、福祉車両の贈呈だけでなく、心身障害者施設への給付金の贈呈や施設の大掃除等のボランティア活動を全国的に実施されてきました。

今回いただいた福祉車両は車イスでの乗り降りが可能で、みさと福祉センターで行っているデイサービスや移送サービス等の事業に有効活用させていただきます。

ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。

※「この広報は赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。」

7,054,378円も集まりました!

(募金内訳)

・戸別募金	5,726件	5,705,160円
・法人募金	113件	903,000円
・学校募金	10件	225,543円
・職域募金	41件	209,975円
・個人募金	4件	5,191円
・募金箱等	3件	5,509円



赤い羽根募金

「善意とまごころをありがとうございました」

『地域の福祉、みんなから実施している赤い羽根共同募金運動は町民の皆様のおかげで、上記のとおりたかさんの善意が寄せられました。厚く御礼申し上げます。

これらの善意は、来年度の民間社会福祉施設や美郷社協の事業をすすめていくための貴重な財源として有効に活用させていただきます。

また、町内の学校からは赤い羽根募金以外にも歳末募金やプルタブ、もち米などのあたたかい善意をたくさんいただきました。



千屋小学校より
みなさんの善意を大切にします



千畑中学校から赤い羽根募金と歳末募金をいただきました



学校の児童・生徒からの募金（学校募金）は、ご家族の協力はもちろん、自分たちのお小遣いの中から少しずつ出してくれたものです。子どもたち一人一人の善意を大切に、地域福祉の向上のため活用させていただきます。

ご協力ありがとうございました。



千畑南小学校からもち米 配食サービスの食材として使わせていただきます



仙南東小学校からプルタブとアルミ缶合わせて120kg換金して8,400円にもなりました

募金をいただいた法人様

※敬称略・五十音順

(株) 秋田県南重機
秋田昭和産業(株)
(有) アクアタウンホテル
(有) 旭メディカルサービス
(有) あったか山
(資) 天川谷精肉店
(有) 伊藤建築
衣料の店てるい
(有) 上田薬局
(有) エム・ジェー
(有) 大久保機械店
(資) 岡田書店
(有) 奥山工務店
(株) 小田島工務店
(株) 小貫建設
小原久次郎商店
(有) 加藤電気工事
(有) 花宝堂六郷葬儀社
亀谷外科医院
(株) 雁の里せんなん
(有) 企業みらい
(株) 木村建設
(有) 草薙電子製作所
(有) 熊谷工業
(名) 栗林酒造店
(資) 黒銀タクシー
(有) 黒丸
小西(名)
(株) さいとう建設
(株) 斉藤光学製作所
(有) 坂本水道工業
(有) 佐藤建材
(株) 沢野建設
(有) 沢野自動車
(資) 三和商事
(株) シーモワオカダデザイン
JA秋田おばこ仙南支店
JA秋田おばこ千畑支店

JA秋田おばこ六郷支店
シブヤ建設工業(株)
(有) シマヅ
(資) 清水屋商店
照楽寺
高柳山真乗寺
(資) 進藤電器製作所
しんどう内科クリニック
(株) 鈴木材木店
(有) 清水堂薬局
(資) 仙南自動車整備
仙南診療所
(株) 千畑衛生社
千畑クリニック
(有) 千畑資材センター
千畑ヘルス観光(株)
(資) 高順冷蔵庫
(有) 高照電設防災工業
(有) 高詮建設
(有) 鷹鷲建築
(有) 高橋建業
たかはし歯科医院
(株) 高橋酒造店
(有) 高橋造園土木
高山歯科医院
田口塗装工業(株)
(有) 田澤商事
(有) 田丸
(有) 忠栄堂印刷所
(株) 鶴谷産業
(有) 寺山新聞店
照井商店
(資) 照井福治商店
照井味噌醤油醸造元
(株) 戸沢板金工業
(有) 中野建装
日仙電機(株)
(有) 新田商店

(有) ハーベスト
はりま建設(株)
樋口繊維工業(株) 秋田第一工場
ビルトマテリアル(株)
(資) 深澤商店
(株) 福田建設
(資) フジヤアクアテック
(有) 細井技研工業
(株) マカベ秋田工場
(有) まひる薬局
(株) マルコ産業
(株) 丸三設備美郷支店
ミサトフーズ(有)
(株) 宮崎製靴
(株) 三輪農機
モエドーくらしの衣料
(有) モモタロー美容室
八千代酒造(名)
ヤマザキデイリーストアー千畑店
(株) ヤマダフーズ
大和建設(株)
ユーアポロ仙南SS(有) 木村商店
UDトラックスジャパン(株)
(株) ユウメディカル
(有) 吉野屋商店
(有) ルック商事
(株) レジーナ秋田支店
ロード電子工業(株)
六郷開発(株)
六郷金融懇談会
六郷小型貨物自動車運送(株)
(株) 六郷さいた薬局
(有) 六郷仙南清掃
六郷仏教会
(有) 六郷プランニング
六郷まちづくり(株)
(有) ワイエムジー工業

募金をいただいた職場と学校

※敬称略・五十音順

亀谷外科医院
杏授苑
後三年鴻声の里
(株) コマチ
JA秋田おばこ仙南支店
JA秋田おばこ千畑支店
JA秋田おばこ畑屋支店
JA秋田おばこ六郷支店
慈泉会(サンワーク六郷)
秋田県総合保健事業団

真屋荘
美郷町シルバー人材センター
美郷町役場(各課)
みさばーと
湯とびあ
(株) レジーナ秋田支店
ルートピア仙南
ルートピア緑泉
六郷高等学校竹泉会
美郷町社会福祉協議会

仙南中学校
金沢小学校
仙南西小学校
仙南東小学校
千畑中学校
千畑南小学校
千屋小学校
六郷高等学校
六郷中学校
六郷小学校

113法人様から法人募金、40か所の職場から職域募金、
10校の学校から学校募金としてたくさんのご協力をいただき
ました。

厚く御礼申し上げます。



歳末チャリティバザー

50万1千円の売り上げ

12月4日(日)保健センター(六郷)で毎年恒例の歳末チャリティバザーが行われました。

当日はJ A女性部によるおやき販売とサンワーク六郷による手作り品の販売などもあり、大勢の来場者でにぎわいました。

この日のバザーの売り上げは50万1千円で、この売上金は、歳末たすけあい募金の配分金として要援護世



寄せられた供出品から
あたたかい善意が伝わってきます



当日はたくさんの来場者でにぎわいました



前日の仕分け作業では品物を
よく見定めて適切な値段を決めます



サンワーク六郷による手作り品の
販売も好評でした

帯の方々へお届けするものです。

地域の住民一人一人が明るい新年を迎えられるよう、これからも一層のご協力をお願いします。

なお、前日の仕分け作業や当日の販売には日赤奉仕団、J A女性部、民生児童委員女性部、はと麦ドン等各種ボランティア団体からご協力をいただきました。

バザー品を提供してくださった方々、取りまとめにご協力をいただいた福祉委員、そして多数のご来場ありがとうございました。

赤い羽根募金と 歳末募金の違い

歳末たすけあい募金も共同募金の一環ですが、10月の赤い羽根募金とは趣旨が異なります。

赤い羽根募金は、地元の社会福祉事業や更生保護事業、その他の社会福祉を目的とする事業に役立てられ、それ以外の人件費等に充てられることはありません。また、実際に配分されて事業に役立てられるのは翌年度になります。

歳末募金は、要援護世帯の方々ที่明るい新年を迎えられるようにする目的で集める募金で、当年度に配分されます。

毎年社協で開催しているチャリティバザーは、歳末たすけあい運動の一環として行っているもので、バザーの売上金は歳末募金分と合わせて町内の要援護世帯へ義援金として贈られます。



地域福祉座談会終了

震災をテーマに参加者345名

10月24日～11月8日にわたり、町内40か所の集落会館で地域福祉座談会を開催し、延べ参加者数は345名でした。



10/27万願寺会館にて

社協の役職員が地域の会館へ出向き、社会福祉協議会が行っている事業の説明やその地域で抱えている問題、社協に対する意見や要望等を話し合いました。特に今年は震災時の対応や防災に関して多くの意見が出されました。

話し合われた内容

★東日本大震災について

◎震災後、社協で力を入れたことはどんなことか。

↓災害マップの作成や要援護者の情報整理とマニュアル化、被災地である大船渡市への職員派遣など。

◎日中一人暮らしの高齢者が多いので隣近所の見守りが必要。特に今回の震災でその必要性を痛感した。

◎停電時に町内のお寺では近所にろうそくを配ってくれてとても助かった。

◎ガソリンスタンドに大行列ができてガソリン購入に苦労した。買い占め行為に腹が立った。

◎震災を機会に、家族で話し合いの場を設けて、行政のみをあてにせず個々が対応できるように心がけていくことを再確認した。

◎近くに給水所が設置されたが、水が入った重いポリ容器を自力で運ぶことが困難な人もいる。

◎震災から半年以上経ち、地震の怖さを忘れてしまっている人も多いのではないかとと思う。

◎停電などの緊急時になって初めて日頃の近所付き合いの大切さが分かった。

★社協事業について

◎ヘルパーの業務内容について詳しく知りたい。また、どんなことでも頼めばやってくれるのか。

↓ヘルパーの業務には、トイレ介助や衣類の着脱、おむつ交換などの身体介護と、掃除や洗濯、買い物などの家事援助がある。しかし、日常生活におけるすべての援助に対応しているわけではなく、例えば除雪や草むしり、犬の散歩などはヘルパー業務に含まれていない。このように、できることとできないことは明確に区分して利用者と家族に

理解を求めるようにしている。

◎毎月ふれあいサロンを実施しているが、みんなの顔をみて笑い話などでもできるので元気でいられる。

◎ふれあいサロンを実施したいが、先に立ってやってくれる人がいない。

◎赤い羽根がシールタイプに変わったが、貼つてもすぐにはがれるので針タイプにしてほしい。

↓従来の針タイプは危険との意見があつたための対応だった。センターに来てもらえればどちらもあるのでもらうことが可能。

◎要援護者実態調査について、災害等の緊急時のために調査内容を地域の人へ伝えてもらいたい。

★防災無線について

(町への意見・要望)

◎立地条件や風向きにもよると思うが、近くにいても何を言っているのか聞き取れない場合が多い。

◎竜巻注意報が流れたとき、

ラベンダー園には防災無線がないため情報を得られなかった。大勢の人が集まることもあるので情報が伝わるようにしてもらいたい。

◎夜間に竜巻情報があつたが、外に出ても何も見えず何もできなかった。

★その他の意見・要望等

◎一人暮らしをしている自分の家に不審な男性が訪問してきたことがある。

◎社協、役場職員ともに、もっと地域を見まわって実態を把握してほしい。福祉活動は以前よりも縮小したように感じる。

ここに掲載した町民の皆様のご意見ご要望はごく一部で、この他にもさまざまな意見が活発に出されました。

社協に対してのご要望には可能な範囲で応え、また参考にしながら事業を進めてまいります。多数のご参加ありがとうございました。

美郷老連だより④

秋の活動報告

師走になり、何かと忙しい今日この頃、会員の皆様にはお元気で諸活動に精を出しておられる事と存じます。

さて、9月8日に秋田市立体育館で県高齢者家庭バレー8人制大会が行われ、美郷町からは六郷と千畑各2チーム、初参加の仙南1チームの合計5チームが出場しました。結果は優勝には程遠かったものの、千畑男子バレークラブが敢闘賞に輝きました。普段の練習の大切さを痛感しました。総参加チーム数は男子31チーム、女子39チームでした。



文化祭で踊りを披露した千畑支部の有志(秋田市文化会館にて)

10月13日は秋田市文化会館で文化祭が開かれました。当連合会からも出演し、仙南コーラス部30名による合唱(どんぐりコロコロ、幸せのワルツ)、六郷八幡クラブ16名による本館地元盆踊り、千畑支部の有志15名による踊り(鳥のブルース)を披

露しました。他市町村からは寸劇等が披露され、全37演目が大盛況のまま終了しました。

10月28日は県老連の全県大会が行われ、育成功労者として前会長の照井昭次郎さん、優良老人クラブとして六郷宝門町の宝水会が県老連会長表彰をそれぞれ受賞しました。

先日は美郷総合体育館リリオスでバレーボール大会が行われ、高齢者の部として各支部2チームずつ参加しました。成績は1位と2位が六郷地区、3位と4位が千畑地区、5位と6位が仙南地区という結果でした。応援者の声援もあり、大変盛り上がりま

した。また、仙南地区が初めての参加だったため、学校時代のクラスメイト同士の久しぶりの再会などもあり、ほのぼのとした大会でした。今後も練習試合等を通じて交流の輪を広げたいと考えております。寒さ厳しき折、皆様の健康をお祈りします。

美郷町老人クラブ連合会

会長 米沢 利一

一斉除排雪ボランティア募集

美郷町社協では、毎年1月と2月に町内の単身老人世帯や高齢者夫婦世帯などを対象とした一斉除排雪事業を実施しています。

昨年は学校の生徒さんや老人クラブ、消防団、民生児童委員、建設業協会、施設職員、役場職員、地元企業、一般ボランティアなどたくさんの方々からご協力をいただきました。

今年もご協力をいただける企業や団体、および一般ボランティアを随時募集しておりますのでお気軽にお問い合わせください。



電話 85-2294 昨年の一斉除排雪の様子

全国社会福祉協議会会長表彰を受賞しました

11月18日に東京都日比谷公会堂で全国社会福祉大会が開催され、本会監事の小西弘蔵さんが全国社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。



昭和60年に六郷町社会福祉協議会の監事に就任し、合併後の現在まで26年にわたり本会の監事として社協組織活動に貢献、また、青少年育成活動にも尽力され、地域ぐるみの安心安全のまちづくりに貢献した功績が認められました。

みさと福祉だよりへ
広告を掲載してみませんか？

発行回数：年6回(偶数月) 毎号6,800部

掲載料金：1コマ(50mm×85mm) 7,000円

※詳細は美郷町社会福祉協議会 広報担当までお問い合わせください。

TEL 0187(85)2294

グループホーム
やすらぎの家

AED 認知症なんでも相談所

ライフケア 介護付有料老人ホーム
そよかせ
TEL.0187-84-1750

介護(認知症等)による
にお困りの方、お気軽に
ご連絡ください。

美郷町畑屋字狐塚213-1
(有)若竹 TEL.0187-84-2837



六郷高校福祉科通信

師走の風が身にしみるところとなりました。寒さが日に日に厳しくなっています。

一年生は、本格的に福祉の専門科目を学び始めました。二年生は週に二日間施設実習でたくさんのお仕事を学んでいます。三年生は一月に行われる「介護福祉士国家試験」に向けて追い込みに入っています。

これまで、施設実習を始め、ボランティア活動など様々な面で地域の方々からご協力とご支援をいただき、ここまで来ることができました。本当にありがとうございます。合格を手にすることができるよう、頑張りたいと思います。

【最近の学校の様子】

◆中学生体験入学◆

十月十二日(水)に体験入学がありました。中学生は、実際の授業を見学したり、車いす体験やベッドメイキングの実習体験を行いました。



◆美郷町更生保護女性の会来校◆

十月二十日(木)に犯罪や非行のない明るい社会を目指すための活動を行っている、美郷町更生保護女性の会のメンバー十三名が来校しました。



た。福祉科三年生と介護実習を通して交流し、和やかな雰囲気の中、お互いに多くのことを学ぶことができました。

◆笹竹祭◆

十月二十九日(土)に笹竹祭がありました。福祉科二年生は、「支え合う心」と題して、認知症のおじいちゃんに介護認定を受けサービスを利用するまでを劇で行いました。三年生は手話で「あとひとつ」を行い、ステージを盛り上げることができました。



【秋田県高等学校産業教育フェア 優秀賞受賞】

優秀賞受賞



十月七日(木)に開催された「第二十二回秋田県高等学校産業教育フェア」で福祉科三年の藤本ありさんが『地域の支えになるために』と題して、地域とのつながりを大切に、地域に貢献できる介護福祉士を目指していきたいと発表し、優秀賞を受賞することができました。

【福祉を学ぶ一年生の決意】

私は福祉の専門的な授業を受け、介護福祉士になる難しさと厳しさを学びました。「生活支援技術」という教科の中で、普段の生活の中でも気をつけなければならない、礼儀やマナーを学びました。今までの自分の行動を振り返ると、マナーが守られていなかったり、言葉遣いなど、これから直していかなければならないことがたくさんあります。また、専門的な知識が多く、覚えることがたくさんあります。しかし、大変な事だけでなく、楽しさややりがいもたくさんあります。将来、介護福祉士になるために、目標に向かい頑張っていきたいと思っています。

(藤嶋佳奈子)

私は、福祉科に入るにあたって、目標があります。一つ目は、あいさつです。私は声が小さいので、利用者さんにも聞こえるように、常に大きな声であいさつしていきたいです。二つ目はコミュニケーション能力を高めることです。正直、人と会話をすることは得意ではありませんが、これからは、積極的に話しかけたり、話題を広げたりする努力をしていきたいと思っています。

介護福祉士になるのはとても大変ですが、今頑張れば将来、介護福祉士になれると思います。そのためには、日々のあいさつや会話を積極的に、勉強なども一生懸命取り組みたいです。将来福祉に携わる一員として日々福祉の勉強を頑張りたいです。

(加藤 李菜)

福祉の授業が専門的になり、大変ですが、楽しみが一つあります。それは、学校で習ったベッドメイキングとシーツのたたみ方です。いつも家では、父のベッドで練習しています。家族にも「きれいにできてるね」と言われ、家のベッドメイキングを行うことが楽しみの一つになってきています。これからは、人に優しく、楽しませることができるようになれるよう心懸け、立派な介護福祉士になれるよう頑張っていきたいと思っています。(藤田 智美)

来年もよい年でありますように。

～在宅介護支援センターから～

介護全般にかかわる相談を受け付けています。なお、福祉センターが休館(土・日・祝祭日)でも電話対応しています。(85-2294)

例えばこのようなとき……

★訪問介護サービス(ヘルパー)を利用したいが利用方法について教えてほしい。

★家族を介護することになったが、介護の仕方について学びたい。……など、個別に対応します。

この他にも年間を通じて介護教室や介護予防体操を地域の会館で開くなどの事業を展開しています。



中野会館で行われた介護予防体操



この日は肌寒くも晴天に恵まれ、たくさんの会員が集まりました

11月2日、奉友会会員が福祉センター周辺の清掃をしてくださいました。

奉友会が福祉センター 周辺を清掃

春のゴミゼロ運動に引き続き、今回も敷地内を大変きれいにさせていただきました。
奉友会は、公園や道路、ラベンダー園の清掃等のゴミゼロ運動や夏のジュニアキャンプの開催など、地域の美しい環境づくりや青少年の健全育成を目的として精力的に活動しているボランティア団体です。



袋がすぐにいっぱいになるくらい、多くの落ち葉が散乱していました



仙南中学校からは学校祭の収益金をご寄付いただきました

■一般寄付
コスモスの会様
仙南中学校様(学校祭収益金)
六郷高等学校福祉部様
神戸市 信太 周様
天神堂 鈴屋 清二様
金沢谷地中 中村 鉄男様
雀柳 谷屋 和義様
秋田市 島津 敏克様
※このほか、匿名での寄付もいただいています。

■香典返し

■物品寄付

本道町 伊藤 涉様(紙オムツ)
匿名様(年賀ハガキ200枚)
千畑南小学校児童会様(もち米)
駅前上乙ふれあいサロン
代表 照井 アイ様(タオル)
佐野 キッカワ宅配サービス様(乳製品)

善意

(平成23年10月1日)
11月30日受付分
※受付順

扇龍会から歳末たすけあい 募金と震災義援金をご寄付 いただきました

扇龍会年末チャリティショーが12月4日(日)美郷町公民館で行われ、来賓として美郷町長、加藤麻里秋田県議会議員、美郷社協会長がご臨席のもと、唄や舞踊など66演目が披露されました。

このチャリティショーの収益金は毎年、歳末たすけあい募金としてご寄付いただいております。町内の要援護世帯の方々が明るい新年を迎えられるようにするために役立てられています。

また、今年は「大震災復興募金箱」を設置して来場者へ募金を呼びかけてくださり、震災義援金もたくさんいただきました。

以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。

編集後記

地域福祉座談会、赤い羽根共同募金、チャリティバザーといった社協にとって大きなイベントがあり、慌ただしい時期でしたが、今号は主にその報告にページを割いたわけですが、試行錯誤を繰り返しながら見やすい誌面づくりを心がけたつもりです。
次号の発行は2月15日を予定しています。それでは、良いお年をお迎えください。
H・D

みさと福祉センター

〒019-1541
秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会

TEL0187(85)2294(代)
senfuku@obako.or.jp

FAX0187(85)2291

美郷町介護事業所

TEL0187(87)6128(代)

FAX0187(87)6680